



# 平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年2月14日

上場会社名 株式会社エス・サイエンス  
 コード番号 5721 URL <http://www.s-science.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 品田 守敏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 甲佐 邦彦

TEL 03-3573-3721

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第3四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	841	34.0	247		202		207	
29年3月期第3四半期	627	46.6	215		135		103	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	2.07	
29年3月期第3四半期	1.03	

### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
30年3月期第3四半期	3,180		2,981		93.8	29.64
29年3月期	3,080		2,900		94.2	28.83

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 2,981百万円 29年3月期 2,900百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期				0.50	0.50
30年3月期					
30年3月期(予想)					

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,050	19.6	220		185		195		1.94

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	100,593,749 株	29年3月期	100,593,749 株
----------	---------------	--------	---------------

期末自己株式数

30年3月期3Q	872 株	29年3月期	125 株
----------	-------	--------	-------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	100,593,077 株	29年3月期3Q	100,593,915 株
----------	---------------	----------	---------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」の記載事項をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀の経済政策が功を奏し、企業収益や雇用環境が改善し緩やかな回復基調にあります。米国の政策動向や東アジアにおける地政学的リスクの高まりの影響で、先行き不透明な状態で推移しました。

このような状況の下、当第3四半期累計期間の業績は、売上高8億41百万円（前年同四半期比34.0%増）、営業損失2億47百万円（前年同四半期営業損失2億15百万円）となり、受取利息及び配当金17百万円、有価証券評価益25百万円を営業外収益に計上したこと等により、経常損失2億2百万円（前年同四半期経常損失1億35百万円）、四半期純損失2億7百万円（前年同四半期純損失1億3百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (ニッケル事業)

前年同期に比べ販売価格が上昇したこと並びに販売数量が増加したことにより、売上高は4億65百万円（前年同四半期3億65百万円27.4%増）となりました。

#### (不動産事業)

当第3四半期において、好条件で販売用不動産の売却が出来たことで、金額的には大きな数字ではありませんが、売却収益を確保することが出来ました。売上高は2億19百万円（前年同四半期14百万円1431.8%増）となりました。

#### (教育事業部)

校舎の一部を閉鎖したことによる生徒数の減少で、売上高は1億56百万円（前年同四半期2億47百万円37.0%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第3四半期末の資産につきましては、流動資産は前事業年度末に比べ2億31百万円減少し、17億69百万円となりました。これは主に現金預金、有価証券及び棚卸商品の減少によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ3億32百万円増加し、14億10百万円となりました。これは主に投資有価証券の増加等によるものであります。

##### (負債)

当第3四半期末の負債につきましては、流動負債は前事業年度末に比べ15百万円増加し、1億円となりました。これは主に未払消費税等の増加等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ3百万円増加し、98百万円となりました。

##### (純資産)

当第3四半期末の純資産につきましては、前事業年度末に比べ80百万円増加し、29億81百万円となりました。これは主に配当金支払いの原資となったその他資本剰余金の減少や四半期純損失を計上したことで株主資本が減少しましたが、その他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年11月13日発表の「平成30年3月期 第2四半期累計期間 業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」からの変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	843,236	780,806
受取手形	46,531	75,418
売掛金	54,871	84,266
営業未収入金	12,850	14,133
有価証券	188,752	125,835
販売用不動産	478,427	498,212
商品	297,825	176,390
前払費用	12,087	9,784
未収入金	40,924	2,688
未収還付法人税等	12,237	2,634
預け金	1,750	2,389
未収消費税等	17,285	-
その他	1,122	1,888
貸倒引当金	△6,066	△4,489
流動資産合計	2,001,837	1,769,960
固定資産		
有形固定資産		
建物	452,973	452,973
減価償却累計額	△211,212	△217,391
建物(純額)	241,761	235,581
構築物	1,187	1,187
減価償却累計額	△1,187	△1,187
構築物(純額)	-	-
機械及び装置	8,941	8,941
減価償却累計額	△8,941	△8,941
機械及び装置(純額)	-	-
車両運搬具	25,705	25,705
減価償却累計額	△20,525	△21,820
車両運搬具(純額)	5,179	3,884
工具、器具及び備品	136,215	136,215
減価償却累計額	△135,330	△135,669
工具、器具及び備品(純額)	885	545
リース資産	9,847	2,976
減価償却累計額	△9,847	△2,976
リース資産(純額)	-	-
有形固定資産合計	247,826	240,012

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	719,099	1,058,470
関係会社株式	9,871	9,871
出資金	1,400	1,400
敷金及び保証金	62,069	61,869
長期貸付金	2,400	2,400
会員権	19,308	19,308
長期前払費用	2,347	2,115
長期未収入金	33,784	35,629
その他	19,445	20,529
貸倒引当金	△39,384	△41,229
投資その他の資産合計	830,342	1,170,364
固定資産合計	1,078,168	1,410,377
資産合計	3,080,006	3,180,337

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	7,338	12,864
リース債務	2,520	603
未払金	32,195	34,240
未払費用	5,725	5,208
未払法人税等	26,615	22,855
未払消費税等	-	14,816
前受金	4,121	3,476
前受収益	648	2,117
預り金	3,476	3,291
賞与引当金	1,967	665
その他	332	349
流動負債合計	84,940	100,488
固定負債		
リース債務	135	-
退職給付引当金	8,756	9,886
役員退職慰労引当金	52,180	54,369
受入敷金保証金	71	639
繰延税金負債	264	472
資産除去債務	32,880	32,858
固定負債合計	94,287	98,225
負債合計	179,228	198,714
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,000	1,500,000
資本剰余金		
資本準備金	-	5,029
その他資本剰余金	871,610	816,284
資本剰余金合計	871,610	821,313
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	44,721	△163,236
利益剰余金合計	44,721	△163,236
自己株式	△1	△65
株主資本合計	2,416,330	2,158,012
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	484,447	823,611
評価・換算差額等合計	484,447	823,611
純資産合計	2,900,778	2,981,623
負債純資産合計	3,080,006	3,180,337

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	627,591	841,167
売上原価	550,941	781,108
売上総利益	76,650	60,059
販売費及び一般管理費	292,299	307,248
営業損失(△)	△215,649	△247,188
営業外収益		
受取利息及び配当金	35,746	17,204
受取賃貸料	4,449	4,449
有価証券売却益	-	2,390
有価証券評価益	35,800	25,532
営業権譲渡益	4,629	-
その他	154	1,103
営業外収益合計	80,779	50,679
営業外費用		
売上割引	219	366
その他	435	5,419
営業外費用合計	655	5,786
経常損失(△)	△135,524	△202,295
特別利益		
受取和解金	-	1,749
関係会社株式売却益	38,500	-
特別利益合計	38,500	1,749
特別損失		
事業所閉鎖損失	-	833
特別損失合計	-	833
税引前四半期純損失(△)	△97,024	△201,378
法人税、住民税及び事業税	6,781	6,579
法人税等合計	6,781	6,579
四半期純損失(△)	△103,806	△207,957

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。